

ストレージ VPSA9000-Edgeタイプ筐体

フロント構成



ノード1
6TB, 10TB, 14TB を 6台まで
(現VPSA1のボリューム)

ノード2
ノード1のRAID 1 0先

リア構成



VPSA9000-Edgeの仕様

ストレージ VPSA9000-Edge



筐体前面部

弊社ストレージ製品「VPSA9000」を
より省スペースでコンパクトに設計されたモデル

1 筐体にサーバ基盤が 2 つ (2 ノード) 搭載されており、
ハードウェアの冗長化をこれ 1 台で実現



筐体背面部




構成例

ノード数	2Node
ラックU数	2U
インターフェース	10Gb Ethernet x4port
プロトコル	Block(iSCSI), SMB, NFS, Object(REST)
RAID	ノード間ミラーリング(RAID1+0)
寸法	2U rack mount / 447mm(W) x 88mm(H) x 765mm(D)
ディスクドライブ @ノード	NL-SAS HDD 10TB x6台
SSD Cache	1.92TB NVMe SSD cache(標準搭載)
電源	1,200W x2 冗長電源

- テクトリオOpassでは HW保守込みのサービスをご提供しております。最低契約期間は6か月からとなります。
- 特徴として各プライベートクラウドと連携ができ、かつデータをお客様環境（オンプレミス）に置くことにより、必要に応じてパブリッククラウドの切り替えができる事です。
- OpassのコンピュートはAWSのAPIと連携が可能のため、AWSにそのまま移行が可能、あるいはクラウドバックが可能です。

利用シーンとして

- 外にデータを出したくないお客様に
 - 大事なデータは自社内に
- 定期的に行うHW リプレイスからの解放
- 保守運用から監視、バックアップ・リストアまで
- クラウドに移行する前の期間ユース
- クラウドバック時の期間ユース
- パブリッククラウドとの連携
 - データロックイン回避

			
モデル名	VPSA9000-Edge	VPSA9000-mini	VPSA9000
ノード	2Node～	2Node～	2Node～
インターフェース	1Gb/10Gb/40Gb Ethernet×4port 16Gb FC×4port	1Gb/10Gb/40Gb Ethernet×4port 16Gb FC×4port	1Gb/10Gb/40Gb Ethernet×4port 16Gb FC×4port
対応プロトコル	iSCSI,FC,SMB,NFS,Object	iSCSI,FC,SMB,NFS,Object	iSCSI,FC,SMB,NFS,Object
RAID	ノード間ミラーリング (RAID1+0)	ノード間ミラーリング (RAID1+0)	ノード間ミラーリング (RAID1+0)
ユニット数	2U	2U×2	4U×2
ベイ数	6ベイ×2	12ベイ×2	36ベイ×2
対応ディスクドライブ	6TB/10TB/14TB/16TB HDD 1.6TB/3.84TB/7.68TB SSD	6TB/10TB/14TB/16TB HDD 1.6TB/3.84TB/7.68TB SSD	6TB/10TB/14TB/16TB HDD 1.6TB/3.84TB/7.68TB SSD
SSDキャッシュ	1.92TB NVMe SSD cashe	1.6TB SSD cashe	1.6TB SSD cashe
電源	1200W×2 冗長電源	1200W×2 冗長電源	1200W×2 冗長電源